ることから、

者医療広域連合と連携し、 りますので、北海道後期高齢 が適用されることになってお とに見直しすることになって 知を図ってまいります。 きましたが、 軽減する追加対策が行われて ましては、これまで保険料を 後期高齢者医療事業につき 本年度に新しい保険料 保険料は2年ご

みなくるの改修

いては、

本年度も町内外中学

富良野高等学校の入学者につ

昨年度は31人が入学した南

校への勧誘活動等により、

22

人の入学志願者を確保したと

ころであります。

中の親子が安心して利用でき 乳スペースを確保し、 た、 予算を計上いたしました。ま ことから、 る環境づくりを進めてまいり べく改修工事にかかる所要の の方々が利用されております ら高齢者まで幅広い年齢階層 保健福祉センターは幼児か 保健福祉センター トイレを洋式化す 子育て 内に授

が減少し、

厳しい状況が継続 中学校卒業生徒数

今後も、

いきいき南富良野 学び楽しむ文化のまちづくり

教育の実践とあらゆる世代の の学力向上や生きる力を育む 次に、 それぞれのライフスタ 次代を築く子ども達

> 文化のまちづくりであります。いきの南富良野―学び楽しむしむ文化の町をめざす、いき イルにあわせて楽しく学び楽

員会の方針を尊重した教育環 振興につきましては、 教育・文化及びスポーツの 教育委

境の充実に努めてまいります。

南富良野高校

学習施設の充実

工事、 所要の予算を計上いたしまし 落合除雪管理センター備品 ター屋根防水等改修工事、 屋上防水改修及び外壁補修等 外壁改修工事、 (ホール用椅子等) 購入費等 学校・社会教育施設の整備 金山小学校体育館屋根 落合地区多目的セン 北落合小学校 北

交流事業

親善訪問交流を継続し、 要な予算を計上いたしました の絆をさらに深めるための必 目となりますが、 の交流は、平成24年度で22回 沖縄県本部町との子ども達 町内児童の 両町

高齢者教育

富良野沿線中学3年生への南富良野高等学校見学会の様子

化社会の中で、豊かで充実し くための一助として、 た生涯生活を過ごしていただ 学習や

要な所要の予算を計上い 実践を目指す学校づくりに必 とって付加価値の高い教育の や時代要請に応え、 本町 の地域性 生徒に たし き続き取り組んでまいります 交流の場を提供するなど、

アスリート派遣補助金

営住宅1号線の舗装工事、

広報みなみふらの 2012.4 10

持管理に努めてまい

町道の整備では、

幾寅東公 ります。 資本であります道路について

計画的な整備と適正な維

の予算を計上いたしました。 ますが、本年度も必要な所要 金」を昨年度制度化しており 助する「アスリー 際大会等に出場する経費へ補 スポーツ振興の助成事業と 町民が全道・全国・ ト派遣補助 玉

いたしました。

現在町道には、

昭和30年代

伴う設計委託費の予算を計上 金山西公営住宅線道路整備に



全国大会へ出場したカーリングチーム

繕や架け替えを計画的に行う

ありますが、 数の橋梁を含む、

老朽化に伴い修

橋梁54橋が

から40年代に架設された相当

必要がありますので、

長寿命

うるおいの南富良野 快適な生活環境のまちづくり

の予算を計上いたしました。 繕計画を作成するための所要 まえた今後の架け替え及び修 ましたが、この点検結果を踏 の2カ年で橋梁点検を実施し 指す観点から、平成22年から による更新コストの削減を目 化を図るため早期の管理修繕

道々の整備では、石勝高原

環境のまちづくりであります おいの南富良野― 活安全の強化をめざす、 る快適な生活環境の整備と生 次に、豊かな自然と調和す 快適な生活 うる

地域基盤の整備

社会活動を支える重要な社会 町民の日常生活や地域経済、

大橋付近の落石対策工事と金

金山幾寅停車場線の鹿越

学路としての安全対策が講じ

おりました児童・生徒等の通 り、長年の懸案事項となって が本年度完成予定となってお 踏切前後の道路線形改良工事 幾寅線のJR幾寅踏切工事と

られることとなりました。

る呼吸器がないことから、活等での長時間の活動に対応す にも対応可能な酸素呼吸器の 及び硫化水素等の酸欠事故等 動時間の大幅延長やガス漏れ

ともに、 着するまでに救命処置が講じ 実は勿論のこと、 を計画的に推進してまいりま 対しての救命講習の普及啓発 を設置しましたので、 られるよう、 ターヘリを有効に活用すると 複雑多様化の一途をたどって の進展や疾病構造の変化等、 導入を図ってまいります。 救急業務の傾向は、 道北に配備されたドク 救急隊員の教育の充 各地区にAED 救急車が到 高齢化 住民に

向けた検討を進めてまいりま 基礎を築き消防体制の充実に



交通安全啓発活動の様子(幾寅寿倶楽部と幾寅婦人会)

ドクターヘリを活用した救命活動の様子

のうち60mの設置工事が予定山地区町道維持車両車庫から されております。

今後は、

下水処理場をはじめ

整備が概ね完了しましたので、

公共下水道事業については、

ル方式の無線機に全面変更しを平成28年6月までにデジタ

ているアナログ方式の無線機

各施設の適正な維持管理によ

処理能力を保持するため

化を図るため種々検討してお同運用による、事業費の低減

通信指令業務及び基地局の共 なければならないことから、

の基礎となる電波伝搬調査を

デジタル化への移行の

の予算を計上いたしました。

りますが、

本年度は基本設計

近の法面雪崩予防柵設置工事、線では、金山トンネル入口付線では、落合橋他1橋の橋里道の整備については、38 防護柵取替工事、 五月橋外1橋の耐震補強及び 定されております。 橋の橋梁検査路設置工事が予 白銀橋外5

係る計画を策定する調査費の 地域の公共交通の確保維持に な交通体系を確立するため、 利用者の実態を踏まえた住民 状況であることから、 便を除いて、 一体運行により行っておりまの足としてスクールバスとの 予算を計上いたしました。 の方々のニーズにあった有効 町営バスについては、 生徒が通学に利用する 利用者の少ない 現在の

住宅環境の整備と定住促進

おりますが、 公営住宅の長寿命化を図る よすが、本年度は幾寅西計画的に修繕を進めて

> 所要の予算を計上 B団地8棟16戸の屋根塗装の いたしまし

> > 公共下水道事業

等を利用し、 ネットホー ていただくよう町のインター 報登録制度を創設しましたの 活性化を図るため、 流の拡大と定住による地域の 有効活用し、 行ってまいります。 町内に点在する空き家等を 本制度を積極的に活用し ムページや広報誌 都市住民との交 情報の提供を 空き家情

簡易水道事業

修工事、 ながら、 北落合地区簡易水道施設の配 工事にかかる所要の予算を計 ます各地区メーター器取替え 金山地区浄水場の屋上防水補 水管更新工事、 にあたり万全を期し、 給するため、 日々の生活に欠くことのでき を図るため実施する金山・下 めているところであります。 かつ効率的な運営にも配慮し ない飲料水を常に安定的に供 本年度は、 いたしました。 簡易水道事業については 生活用水の確保に努 計画的に行っており 継続事業として 施設の維持管理 施設の延命化 合理的、

> 別の徹底及び減量化に努めて ついてはより一層の減量化や 理解と協力を得ながら、 いることから、 環境衛生では、 サイクルの推進が求められ ごみ処理に 町民皆さま 分

> > 現在本署には、

トンネル火災

整備充実に努めておりますが、

装備については、

年次的に

 \mathcal{O} T

移を見ながら検討してまいり まいります。 つきましても、 一般ごみ処理費の有料化に その状況の推

す合併処理浄化槽設置整備に 保全と快適な住生活の向上に は1戸分の予算を計上い 対する助成について、 公共下水道区域以外の環境 継続し実施しておりま 本年度 たし

消防の充実と強化

波法改正に伴い、 消防施設でありますが、 現在使用し 電

第2巻発刊

教育行政執行方針平成24年度

平成24年度町予算

千里大学自主研究まちの話題・出来事

カメラレポ

教育委員会通信

| 支援センター